

(様式1)

鹿 教 学 第 56 号

令 和 3 年 4 月 15 日

文部科学大臣 萩生田 光一 殿

鹿児島県知事 塩田 康一

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、  
下記のとおり施設整備計画を提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

鹿児島県公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(担当) 鹿児島県教育庁学校施設課

通山 裕治

住所：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

電話：099-286-5238

(様式2)

### 3. 施設整備計画の目標

#### (1) 老朽化対策を図る整備

--

#### (2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

--

#### (3) 教室不足の解消等を図る整備

--

#### (4) 教育環境の質的な向上を図る整備

高等学校において、老朽化や時代に合わなくなった施設の機能を集約し、実習室や温室の整備を行う。 また、児童生徒数の増加による施設の狭隘化が顕著であることから、多様な教育活動を可能とする特別支援学校の整備を行う。
---

#### (5) 施設の特徴性に配慮した教育環境の充実を図る整備

--

## 4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

## (1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		校
中学校		校
義務教育学校		1 校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		15 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		園
幼保連携型認定こども園		園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		75 校
教員及び職員のための住宅		戸
学校給食施設	単独校調理場	14 箇所
	共同調理場	1 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	55 箇所
	学校武道場	62 箇所
	社会体育施設	箇所

## (2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 <sup>※1</sup>	有	平成30年3月30日
国土強靱化地域計画 <sup>※2</sup>	有	平成28年8月30日

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

## 5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>計画期間の終了後に施設整備計画の達成状況等について評価を行い、これを公表する。</p>
--

